

各 位

上場会社名 アールビバン株式会社
代表者 代表取締役社長 野澤 克巳
(コード番号 7523)
問合せ先 経営企画室マネージャー 樋口 弘司
(TEL 03-5783-7171)

繰延税金資産の取崩し及び特別損失の発生 並びに通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成24年3月期第3四半期におきまして、先般、公布された改正税法に基づき繰延税金資産の取崩し及び下記の特別損失の計上を行うとともに、平成23年11月10日に公表いたしました平成24年3月期（平成23年4月1日～平成24年3月31日）通期連結業績予想につきまして修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生及び内容

投資有価証券評価損の計上

当期の連結決算において当社が保有する投資有価証券のうち、時価が簿価に比べ50%以上下落したもののについて回復可能性等を考慮して減損処理を行い投資有価証券評価損28百万円を特別損失に計上いたしました。

減損損失の計上

当期の連結決算において連結子会社タラサ志摩スパアンドリゾート株式会社のホテル事業の営業損益が連続赤字となったため、ホテル設備等について減損損失39百万円を特別損失に計上いたしました。

2. 平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,690	440	475	440	33.65
今回修正予想 (B)	5,700	510	570	330	25.24
増減額 (B-A)	10	70	95	△110	—
増減率 (%)	0.2	15.9	20.0	△25.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成23年3月期)	6,155	△5	0	△903	△69.00

3. 修正の理由

(1) 繰延税金資産の取崩しについて

平成23年12月2日に公布された「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」（平成23年法律第114号）及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」（平成23年法律第117号）に基づき、平成25年3月期以降に適用される法定実効税率が変更されることに伴い、繰延税金資産の取崩しをいたしました。

(2) 平成23年3月期 通期業績予想数値の修正理由

上記(1)の法人税等調整額が増加したこと等により、当期純利益は前回発表の予想を下回る見込みであります。

※上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、状況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以上